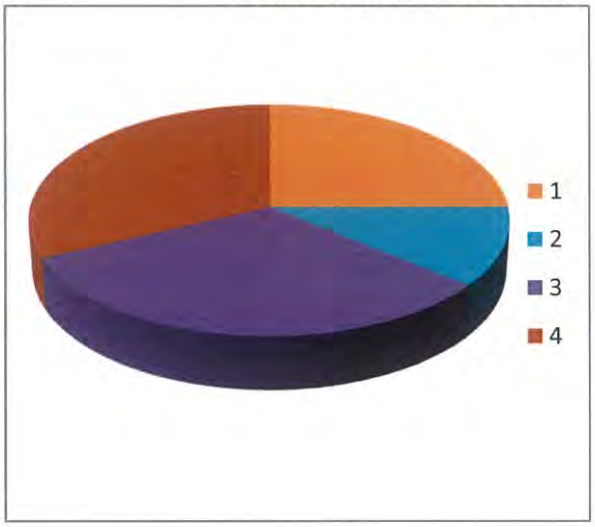
令和6年度　豊崎保育園・にじのほし保育園
自己評価結果(保育士・保育補助)

令和6年度、保育士を対象に豊崎保育園の理念・方針・職務内容においての自己評価(全28項目)を行いましたので、その主な結果、内容をお知らせいたします。

自己評価(全28項目)を行った結果・内容について



全28項目のうち	
25%	15名以上が出来ていると回答した内容
11%	10～14名が出来ていると回答した内容
32%	5～9名が出来ていると回答した内容
32%	4名以下が出来ていると回答した内容

対象：保育士・保育補助(全30名)　　回答率：100%

☆できていると回答した内容上位3項目(25%の回答項目中より)

1：保護者・園児等に関する個人情報、園の運営上の情報について園の許可なく，開示、漏洩していない。

2：保育士（同僚）や園の批判を軽はずみにしたり、プライバシーについて他へ漏らしていない。

3：対応が難しいケースの場合に、主任、園長に相談している。

☆今後の課題として取り組みたいと回答した内容上位3項目

1:園周辺の花や野菜を大切にし、地域の気候を生かした保育環境に心がけていきたい。

2：保育についての専門知識を広げるために、専門書や保育雑誌などを通して常に学んでいきたい。

3：保育についての、専門知識や技能を身につけるよう努力していきたい。

今後も、年2回(6月・12月)の自己評価を行い、園全体の資質向上に役立てていきたいと思います。

＊＊

令和6年度　園評価結果に対する職員会議の内容について

令和6年度、保護者の皆様に行っていただきました豊崎保育園の園評価の結果をもとに、令和7年1月に 職員会議を行い、園評価結果の共通理解と、今後の課題について話し合いを行いましたので、お知らせいたします。

≪主な改善案等≫

・日々の保育の中で配慮していることや、成長段階などを意識して行っていることを、もっと保護者へ伝えていく必要があったと感じる。日々配信しているドキュメンテーションなどの保育内容についても、その活動のねらいをはじめ、エピソードなど、伝え方を工夫していきたい。
・運動会や発表会への取り組みの様子や、子ども達の頑張っている様子などの過程も伝えていけるようにし、行事を通しての子ども達の育ちが保護者に伝わるようにしていきたい。
・職員間のコミュニケーションなど、保護者の不安感につながらないよう、自分自身の行動を振り返りながら、表情や返事、言葉遣いなども意識していきたい。

総評	評価結果をもとに、職員それぞれの気づきや想いについて話し合う時間を持つことによって、園の強みと弱みについて知る良い機会となった。また、保護者による園評価について知ることで、新たな課題が見えてきたため、日頃の保育に対する向き合う姿勢を大切にし、「子どもの笑顔のための保育」子どもの主体制、保護者支援を大事にした保育が出来るよう、引き続き、園内研修・職員会議を通して職員間での共有をしていきたいと思う。

令和7年 3月 27日(木)　園長　名嘉元　寿美代　印